

# R3 飯田市立伊賀良小学校グランドデザイン

飯田市教育ビジョン：地育力による 未来をひらく 心豊かな人づくり

[H29~R10]中期



## 【伊賀良】 — 緑輝き 人と文化が行き交うまち 伊賀良 —

- ・飯田市中心部の南西に位置し、中央自動車道飯田IC周辺の地域である。
- ・人口15,000人弱、世帯数5,500軒強と市内で一番大きい地域である。
- ・シンボル笠松山の麓に広がり、昔から山の恵みと豊かな水を得て稲作や養蚕が盛んであった。東山道、伊那街道、久米街道が横切り歴史的建造物等が数多い。
- ・まちづくり協議会と公民館は、飯田コミュニティスクールの基盤となる存在。

## 【旭ヶ丘中学校区のみぞす子ども像】[H27年度策定]

- 自立した学習者として育つ  
学習課題を持ち、友と積極的にかかわって取り組み、「学ぶ力」を高めていく児童生徒
- 市民社会の一員として育つ  
伊賀良・山本の「ひと・もの・こと」に積極的にかかわって学び、地域と共に生きていく児童生徒
- 夢・志に向かって育つ  
将来への夢と志を抱き、基本的な生活習慣を大切に、生き生きとした日常生活を過ごす児童生徒

### ＜伊賀良小の沿革＞

- 明治5年増泉寺に里仁小校を設立し今年で148年目。明治19年に育良、知止、里仁が合併し伊賀良学校となる。志勤学校は昭和36年に統合する。
- 先人の鈴木芙蓉や佐竹蓬平は校歌に歌われ、教育者大江磯吉を輩出。
- 昭和20年代は京都学派の講師陣に学ぶ気風。
- 昭和30年代は「伊賀良教育」の隆盛期で、全国から教育研修団が続々と来校。「総合学習」の研究
- 伊賀良湖、子どもの森、四季の庭の環境を整備。



かこいせ  
思いやり  
健やかさ

### ＜伊賀良小を取り巻く環境＞

- ◇児童数821人の大規模校（H25の1,016人をピークに減少傾向）
- ◇不登校在籍比率は0.95%と県平均並（R2）、居場所の保障を大切にしている。
- ◇特別支援学級在籍比率は4.6%（R2）と減少傾向にあるが、LD等通級指導教室利用者は増加している。
- ◇学力は国・算ともに全国平均並だが、下位層がやや厚い。結プラン（3観点）による授業づくりを推進。
- ◇体力は女子のT得点が低い。敏捷性と持久力は男女とも全国・県平均を下回る。種目によって課題あり。



リニア時代を切り拓く力の育成に向け、新学習指導要領に対応した伊賀良ならではの学びで、社会的な知性と清らかな人間性を育てます  
**社会的な知性（生きて働く知恵の獲得） ・ 清らかな人間性（温かく澄んだ感性の醸成） ・ 子どもが輝く学校（意欲の喚起／表現力の育成）**

### 【家庭ですること】

- 第3日曜日（結の日）は「家族ふれあいの日」として子どもと一緒に過ごします
- SNS利用約束事を守ります
- 挨拶向上に取り組めます



### 【本年度の重点】

※CSはコミュニティスクールの略

#### ～新型コロナウイルス感染予防と、コロナ禍でも学びを止めない教育活動の充実～

- ①「主体的・対話的で深い学び」の視点にたった授業に取り組み、活用力や探究力を育成します
  - ②信州型ユニバーサルデザインの実践教育を推進し、学ぶ楽しさを味わう授業づくりをすすめます
  - ③地域や保護者と協働し、伊賀良の子どもたちの感性を磨き主体性を育むCSの充実を図ります
- [検証方法：全国学調・CRT・全国体力運動能力調査・学校自己評価アンケート・笠松運営協議会外部評価]

伊賀良小の「いいもの・いいこと・いい文化」の創造と追求（子どもたちと職員の合言葉）

### 【地域ですること】

- ふるさと学習（伊賀良学）に支援ボランティアなど人材や財政面で参画します
- パトロールで安全確保と健全育成に取り組めます

